

23
1月

「ほっと・つうしん」

「心の教室」相談員の藪本(やぶもと)です。



■児童(じどう)のみなさんへ

学校には、色々な人がいます。姿や声、考え方、やり方なども人それぞれ違います。

同じように、ひといちばい敏感な人とそうでない人がいます。「気にしすぎだ。」とよく言われる人がいるかもしれません。

そのような人は、ひといちばい色々なことをキャッチして気づいてしまう人なのです。他の人は、気づかないから気にならないのです。

たくさんのがきになって不安になることがあるかも知れませんが、気づかないで困っている人もいます。

あなたが気づいたことを他の人に知らせることで、他の人が助けられるということもあります。

まわりの人ののがきになりすぎたり、まわりの人と同じようにやろうとしてもすぐにできなかつたりして、しんどくなってしまうこともあるでしょう。

でも、自分のやり方で、自分のペースでやればいいのです。

しんどくなった時は、だれかに話してください。

◆子どもたちの周りの人たちへ

子どもたちは、学校生活や友だち関係で傷付くことがあっても、味方になってくれる人の存在があれば、大きな安心感を得ます。

その安心感は不可欠です。十分な安心感が得られれば、ストレスに左右されない力が身についていきます。

味方になってくれる存在は、お家の人であったり、学校の先生たちであったり。子どもたち一人ひとりをよく見て、話をゆっくり聴いてあげて下さい。

そして、子どもの周りの人たちも、だれかにゆっくり話を聴いてもらって下さい。おとなも子どもも、のびのびと生きていけますように。

★木曜日

10:00~14:00

★相談室の場所

ほっとルームなど

★予約はお電話で(交北小)

(教頭先生か山本先生に)

050-7102-9076

まずは、お話を聞かせてください。



■予約の日時

- ・Aの時間帯→なんでもそうだんタイム(子どものみ)
- ・①②③の時間帯→要予約(子ども・保護者・教職員)

■要予約相談の対象者

●子ども

困っていることや聞いてもらいたいことがあったら、何でも話を聞いて、いっしょに考えます。

●保護者・教職員

子育てや教育などに関するお悩みや、困っておられることなどをお聴きして、共に考えます。

■その他の支援

- ・授業などに入って、子どもさんの様子を観察します。
- ・担任等の先生方と連携します。

3学期	A 10:20 ~10:35	①10:40 ~11:30	②11:40 ~12:30	③13:10 ~14:00
1月12日(木)				
1月19日(木)				
1月26日(木)				
2月2日(木)				
2月9日(木)				
2月16日(木)				
3月2日(木)				
3月9日(木)				
今年度終了	—	—	—	—